音韻假字用例圖

保科文庫

2056

音韻假字用例序

皇國言に其性生古の假字つゐに
いろ〳〵を未の世まで傳ふるは
奈祢てもまゐ志よりおくのみなりもて末こまでも
さはをゑ雜波ま曳てまれきく
出そめて以降弖世のまゝ
ふことばを筆とゝめて
之まはぬまゑ

中ゝも粉々れ吉原もたゞなら
ぬ事にもあらねど假寝の
ほゝも回ーもなる不もあらた出そ
かゝ情はまさふしもなく
もしゝ急のう事をは心ゆきはらり神ひまふ
見返りのあや社もひまもへ人も
はそいそ不をいひ出たるをはやつ耳よをち
まゝ落ひてからいちはやくもあいて
まふなむ

いとゆめやかれふとまきにハ多く計る処迄
巻とてもの中よりおもなるものなよ
おもなくもとまし事ふ
つゝまりあに悟をかしみ出そめてい
はまほしさはまほしくいふはきたなう
さてのみあるむいはほそく業なりいそ
と勧め抑てまゝにかゝ本よ多也たゝ
あまりまゝしひ孫迄ハてよ

いとなみをなる心
いまをもそ
たるもの
なの

音韻假字用例圖

目録

初丁

| | | |

たち 十三 ウ	か行之假字 十四 オ	かう かう 十四 ウ	かふ 十五 オ	さやう 十七 ウ	さう 十七 オ	さやう 十八 オ	さ行之假字 十九 ウ	さふ さう 二十 オ	そふ 二十一 オ
とち 十三 ウ		かう 十四 ウ	おふ 十五 ウ	きやう 十七 ウ	きよう 十八 ウ	けふ 十九 オ		そう 二十一 ウ	そふ 二十一 オ
おう 十五 オ	くわう 十六 ウ	きふ 十七 ウ	きやう きよう 十七 ウ	けう 十八 ウ	けふ 十九 オ				
かふ 十六 オ	おふ 十六 ウ								

た行之假字 二十二 ウ	ちやう ちう 二十三 ウ	ちう 二十三 オ	つう 二十四 ウ	てう 二十四 オ	てう 二十五 ウ	とう 二十五 オ	な行之假字 二十六 ウ	なう 二十七 ウ	なう 二十七 オ

せう 二十三 ウ
た行之假字 二十四 オ
たう 二十四 ウ
とう 二十五 オ
たふ 二十六 オ
ちやう 二十六 ウ
ちよう 二十六 オ
てう 二十七 ウ
てふ 二十七 ウ
な行之假字 二十八 オ
なう 二十八 オ
なふ 二十八 ウ
にやう 二十九 オ
にゃう 二十九 オ
にょう 二十九 オ
にふ 二十九 ウ
にほう 二十九 オ
せふ 二十四 オ
たう 二十五 オ
とふ 二十五 ウ
ちやう 二十六 オ
ちよう 二十六 ウ
てふ 二十七 ウ
ねう 二十八 オ
のう 二十八 オ
のふ 二十八 ウ
ねう 二十九 オ
にほう 二十九 ウ

				ら行之假字 二十九 ウ			ま行之假字 二十九 ウ			は行之假字 二十九 ウ
				らう 三十			まう 三十一			はう 三十一
				ろう 三十一			もう 三十一			ほう 三十一
				らふ 三十一			まう 三十一			ひやう 三十一
				ろふ 三十一			もう 三十一			ひよう 三十一
				らう 三十二			みやう 三十二			兎う 三十一
				ろう 三十二			めう 三十二			ほう 三十一
				らふ 三十二			もう 三十二			ほふ 三十一
				ろふ 三十二			まう 三十二			ひやう 三十二
				らう 三十三			みやう 三十三			ひよう 三十二
				ろう 三十三			めう 三十三			兎う 三十二
				らふ 三十三			もう 三十三			ほふ 三十二
				ろふ 三十三			まう 三十三			ひやう 三十三
				らう 三十三			みやう 三十三			ひよう 三十三
				ろう 三十三			めう 三十三			兎う 三十三
				らふ 三十三			もう 三十三			ほふ 三十三
				ろふ 三十三			まう 三十三			ひやう 三十四
				らう 三十四			みやう 三十四			ひよう 三十四
				ろう 三十四			めう 三十四			兎う 三十四
				らふ 三十四			もう 三十四			ほふ 三十四
				ろふ 三十四			まう 三十四			ひやう 三十四
				らう 三十四			みやう 三十四			ひよう 三十四
				ろう 三十四			めう 三十四			兎う 三十四

濁音ぢづ之假字 三十四ウ

ぢ 三十四オ　れふ 三十四ウ

ぢや 三十五オ　ぢや 三十五オ　ぢや 三十五ウ

ぢよ 三十六オ　ぢん 三十五オ　ぢむ 三十五ウ

ぢゐん 三十六ウ　ぢゐん 三十六ウ　ぢゐん 三十六ウ

ぢゑん 三十六ウ　ぢゑん 三十六ウ　ぢゑん 三十六ウ

ぢを 三十七オ　ぢやく 三十七オ　ぢやく 三十七オ

ぢつ 三十七ウ　ぢつ 三十七ウ　ぢよく 三十七ウ

ぢゐつ 三十七ウ　ぢゐつ 三十七ウ　ぢゐつ 三十七ウ

ぢゑつ 三十七ウ　ぢゑつ 三十八オ　ぢゑつ 三十七ウ

ぢを 三十七オ

濁音ぢづ之假字 三十八オ

ぢき 三十八オ

韻ノ濁音ぢづ之假字 三十九ウ

拗音下中之假字 四十オ

凡例

○今の世小伊以有宇衣盈等乃假字我分たむる。無用ㇾ贅物小似きれど。喉音諸字の反切等小至て頗る有用の事あり。本居翁ハ。イレ等の假字の分別麁まして。用格（廿九左）小央陽を列ね小舉ら礼たり。さまどの央イヤウおる故小次音アウおるレヤウなり。おれらるることを悟るべし。等を分ㇶの有用おるなるらしめむとて。然あり小就てハ其假字乃規矩を定むべくれバ。平假字を太田翁乃假字を呉音圖説小倣ひて。阿行乃伊を。和行乃以を。阿行乃衣を。耶行乃伊を。阿行乃以を。阿行乃伊を。和行の于を。阿行の于をう。片假字を明了房乃秘記小従ひて。阿行の伊をイ。耶

行乃以を以。阿行乃宵をウ。和行の宇を于。阿行乃衣とく。耶行の延を工と定むべし。ウ乃冠を取まつるなり。宵並三于救ノ切。〔玉篇〕禹究切。韻鏡第三十七開轉去声喻母三等ホ收めて。漢原音イユウ。中畧和音イウ。呉次音ウなまじ。阿行乃ウなる事いふまでもなし。但秘記ニウホ作りて。烏ハ哀都ノ切。紐象形。古文烏署。とあり。説文〔廣韻〕取まつること明らかなり。

ほほうりて。悉曇字記並藏ほかも。阿行のウの假字ホ用ひたれバ。秘記もおれホ從ひて烏を阿行のウとせられたまど。玉篇ホハ烏ハ於乎ノ切。紐鏡第十二合轉影母一等ホ收め。於ハ央閭ノ切。韻鏡第十一開轉同母二等ホ收めて。烏ハ合音和行の才と別き假字ホ用ひ。御國の古書ハ玉篇ホ援て和行の于ヲの假字ホ用たり。されバ御國書に目なれたる徒ハ。烏をといもんハ諾ふ事うら淡く。阿行のウホ用むハ悉曇家のうへふこそあれ。御國の假字や烏ハ古音開口なりと心得てあらむふもセよ。烏を阿行のウホ用むハ。御國書の用例を辨ふるふ例ホこそよ所べきものなれ。されバ烏ハ和行の于ヲとし

て。阿行のウふを用ゐるまづきものう。故ゝ宵の冠を取まるなりといふいふなるの工ゝ江の傍を取まるなりと。先達ゝいなれ多まど。江ノ字ふてハ阿行耶行の差別詳明ならず。故ゝ思ふふ延乃省ふる亜ゝ延ゝ〔説文〕〔廣韻〕ともふ以然ノ切〔玉篇〕余旃ノ切等の切字も耶行なるのこならば。万葉集中。耶行下二段の活詞の假字ふ用ゐたれバ。江ノ字も古書ふ叡ふ通ハあらじ。されど正ゝ音假字の延をたきて訓假字の江ふ用ゐたれバ。江ノ字こゝふ取まるなりといゝもひがこと也。ふ從ハむハ快ゝらず。さてかくて定むるものうら。おれを凡ての假字ま、バ紛らハしさ條ふのゝ用ゐて。其餘ハ俗用ふ從ハむもふ用むとふハあらば。是ハ唯各音乃標。又反切等乃然らざ亦妨げなうふべし。

○撥ふ韻のまゞての假字を。本居翁乃用格ふハ。真侵韻の差別なく。ともにむと定められて。一ツ列ふ擧られ多れど。に撥

む撥を相混じてハ。万葉集催馬樂等乃借字ハ
○書どもをよみ誤ること多し。翁を此格ふハ委
しゆ説ふ辨を附猶地名字音轉用例ふを讀
ムとよまれ。用格も敷尹(シキヤヰ)をとシキヤムとよまれ多ふ
誤なる事。委くハ附説ふ辨を附猶地名字音轉用例ふを讀
正音を轉音の列ふ擧らるゝ多く。又旻樂(ミネラク)をらいラ
ク(タグ)とよまれて。旻を誤なること。政方が備字例ふも見え吾
師乃音韻考證ふも委しく見えたり。往て見
るべし。
一・万葉集巻十六廿六右
乃美禰良久(ミネラク)の禰(ネ)字を彌の誤とせ
られたるなど。すべて二(ニ)撥(ハツ)む韻をも韻ふ混ぜられ
誤なり。故と今に撥む撥を混同せしめ。然ある
ふ就ていハ真

	○	○							
	いん	いん	いん	いん	いん	いん	いん	いん	いん

て煩ハしげなれバ。巻ヲ撥韻假字用例と題して別巻とし。本巻ヲ附ものべし。

○にむ乃韻を分ルヲ就ていふ。

らば。されどこれをもと書ゥむハ似あハしからざめれバ。姑く倍習ヲ倣ひて猶うと書ㇾ

韻十四轉あるゲ中ヲ。第二十五轉第二十六轉のこ和行の于韻ヲて。餘乃十二轉ハをゑ阿行乃ウ韻ヲ是ㇾ用ハをゑのこ心得てあるべきなり。猶其用例等ハ附説下巻十五左ヲ

ゆづりて。今この各音乃下ヲハはのこ煩ハしくそ分るなり。

○各音乃下ニ小ク（ア イ）イ（ア イ）等擧たる.右乃ク イを漢原音イを
音漢原音次音.呉原音次音.呉原音次音を呉原音イを次音を
太田翁の説なり.猶拗音直音ともいふ.但原音といふ.但其四
次音を常呼とし.或ハ希ニ轉音通音等を常呼とし
ある.ふ倣へ.ふ.倍習乃僻耳なる社ざ其音を見ゆる.
音正音等を疑ふ事なし.必常呼ふ.ふ倣へ.ふ.
と解くふ便よきことをもとよりまて.諸字乃反切等ふ
至てく四音並べ擧るもの.ハ古書
大ふ益ある事あり.委しくい附説下巻二十匡右
音を了解し.原音次音ゟ字の反切乃條ふ辨せり.猶邉土の
自然乃理を知る事あるものなり.

○凡四

譬へバ久〻字乃如き江戸人などそ・キウとのみ呼びて・キユウ乃音ある事を知らざるもの多し・師曰キユウと古来和音といへるもの是ふ里・漢土の音ハなを例あれバ・和音とハいへるふことあれ・但呉音とも和音ともいへる事ありといへ社多里・委曲ハ師乃頑漫筆ふ説をたれバ徃てみるべし・然るふ社越人そ・キヨウと呼ぶ・おまへ原音キユウ乃ユをヨふ轉じたるまて・ウ緯乃音を才緯の音ふキと呼ぶ事越人の常ニ・雪をヨキ（ユキ）といふふ〳〵同しく格なり・され久字ふキユウ乃音ある證といふ歟し又大推（ダイズキ）を越人そ・ダイジといふ是ハ水（スキ）ふシ乃次音ある證ともなるふ足れ里・

されら風土乃自然もて・ふ字の原音を唱へ・推字の次音を呼ぶこと奇なりと

いふ事し・又出・字ハ漢・原音シユツ・次音スツなるを・江戸人
も出役をシツヤク 中略 例乃ユ
轉 和音 と呼び・越人もシヨ ヲヨふ
と呼ぶ・又出奔を上野・國までもシユツポン 次音 原音 とい
信濃人もスツポン ふ・おどもか乃自然ゝして・原音
次音中略音轉音・四種ゟ有・然ゟて漢呉原
の四音も亦風土の自然ゟて・作ヲ設あ
あらざる事を悟る事し・

各音乃下ふる圍中ふ 東 冬

おど書せるハ・其下ふ擧る諸字
乃標韻ゟて・反切等を索む事便とせ
去等各標せゝハ煩ハしくゝれバ・平韻乃一字を標して上去

乃諸字𢌞も其下ホ攝次。又
せ載もるもの八。同傍乃字あど此處ふも彼處ふも擧たら
むそ。索めむホ煩ハしらむ事と思ひてなり。清濁をわた
ざはも同ヂ定なり。

支脂之

○				○		○			
キ(カウ)	ヤ	ユ	ヨ	キ(カウ)	バ	キ(カウ)	ヒヤウ	ヒヨウ	ヒヨウ
				キヤウ		キヨウ			
				キヨウ		コウ			
キ(カウ)				高告等乃字		嵩峯等乃字カウ乃音ありて。コウの音ふを属ひそ上。條			
キヤウ									
キヨウ					

の次ふ又かう こ標して分ち擧ぐ.

こ標して又上條の次ふ擧ぐ

公工等乃字コウ乃音ありてカウの音ありといへども常呼クワウなり

光廣等乃字カウの音をありといへども常呼クワウなり

くわう 乃條ふのこ擧てかうの條ふハ省くもあり.

兄頃等乃字カウ乃音あれども.常呼キヤウふは屬ひハきやうの條ふのこ擧てかうの條ふを擧げるそあり.

孝交等乃字.漢音キヤウ乃音あれども.漢音カウ呉音ケウと常呼とそふ屬ひハかうの條こけうの條とふ擧て.

やう
乃條ふハ省事ア.上件乃類ひよ音ども.
もふことあらバ.加行中をもとめて索むべし.佐太奈波末良の條くも.
て索むべし.
○宏暄皇璜等乃字 耕 乃韻ふ屬もるときハ
(カウ クワウ ヲワウ ワウ)
ふア.たれらくわうの條よ
庚 耕 両韻の下に.
各〻悉く擧むハ煩ハしなれバ.庚韻乃屬のミ擧て.耕韻乃屬
ハ省くを法をあア.又
かう
さう
乃條ふハ.耕韻乃屬
わう
の
條ふハ.庚韻ゟ屬のミ出せるもあア.たれらも同字乃音註
此處と彼處と異なる故ふ.ゐとうちゐゑ.ゐてハ.紛ら
ハしくさふ似たれバ.圍中乃標韻をよく認てさ惑ハざれ.

○ カウ キヤウ キヨウ コウ

高萬等乃假字を・カウと書むそ・コウと書むも妨なく・

早草等を・サウとをソウとも書くゑれバ・畢竟假字ノ用例ハ無用乃物ふ似たれゞ志ら涯・たとくバ萬草乃假字を・カウサウとろコウソウとろかくゑをきものふをれを・カウソウ又をコウサウあどかきたらむふを・漢音呉音の差別なく拙きまゝて・學びのそどの陋さもをるくいとい・たう口惜うるべし・但かうやうゑ熟字のくふかぎら涯を・へて文章ゑ初ゑ終を・漢音呉音混ゼざらむやふた・くハものせまなきものなをさてハ音註どゝ・らざらむやそ・

サウ シヤウ ショウ ソウ

○漢呉音圖説ホ影喩第四等ハ耶行定位也以上と乙及
よ開轉影母ハ四等共ホ阿行ふはべく思されぞ
次ホ用の喩母及び合の影喩ハ圖説乃如し然れど姑く因印等ヰ餘ハ配
て傍圏を施せり但第廿六轉を開とせはハ非あり享禄本
永禄本ハ更也凡て古板本ヨハ合とあはホ従ふべしと師
乃いとれたるはゐ事なれバ要等ヰ耶行なはハ妨かし偖
益等ヲヤクと呼ぶもイヤク乃上略とも云爾それど益ハ伊昔
切まて原ハ第卅三開轉ホ收めたれど第卅四合轉に移し
拗音レヤク同轉なら
直音ヤク たらむこそよからめ韻字と歸字と同轉
ぬも其例乏ゆれバぞかし附説巻下匡等乃條末ヲ
辨するをもてるべし

音韻假字用例

白井寛蔭　稿

○いゐの之假字附あわをう

い

支脂之　イ（ア・エ・ヤ）

伊咿洇伊蚓意噫譩醷鷾薏倚旖掎猗犄椅輢錡漪欹瘈旖檹檥攕攩醫毉癡欹訑慾矣茵訑依阨妶慇扆扆黓鼾

齊　イ（ア・エ）

愛僾曖瞹瞹靄薆薆悤懿哀埃唉挨烬

佳　イ（ア・エ）

娃哇洼欸矮倭揋揖隘穢

微　イ（ア・エ）

衣

ゐ

支脂之　ヰ（エ・ヤ）

以苡

ひ

支脂之　ヒ（エ・ヤ）

以苡昌杝豸杝杝杪迤迻迤

ゐ

支脂之　ヰ（エ・ヤ）

以（ゐ上阿行ノナリ）

め

支　メ（エ・ヤ）

嚘喝餲餥

佳　メ（ア・イ・ヤ）

壒懿曖瞹殣

移箷廖豕夷倢徥峽陝洟悐棨胰睫蛦鞅跠鯁
鷓美屬瘓台佁怡玡貽貽詒飴餂怠食飤易傷
敗伬扡杝肥秘衹衹蚳訑貤酏迆匝睚柂秘施
睗袘施詖施巵施箷蛇詑厩已圮改异貶娶匝
柜匪琵鮨匾蹈蹲頤宦異潩潠蕖彝彝橇肄隸
黃殛縊蝘蜴愧蜲眡耑庵勣齊医毉。墅。毉。毉。毉。毉。毉。毉。
毉。毉。鷖毉。黶。翳。懨。墡。畫。殪。譆。豷。吟。杇。訝。羝。
韙世潠夔侙祈丿广遺墳潰瞶蠤遺攇唯惟琟
維濰雖讎讙欋欋欋

ゐ
以上耶行ノ仮十八リ
ヰ 于ワイ 牛
支 脂
爲潙隨蜲鱘鄰蔿窩瘣闖帷位洧鮪黐痟
委倭椸矮矮羶蝉餧麛委逶覣萎痿骫遂
徽
韋偉婎幃幃諱韓葦闈圍瀢

ヰ 于ワイ
廢
濊獩穢饐驖蔵酳趙鴾宵着圃菌盍右佑祐
ウ イコウ ウユ
尤
有侑姷楢酳趙鴾宵着圃菌盍右佑祐
以上和行
ゐ ナリ
ヰ 于ワイ
廢
濊獩穢饐驖蔵酳趙鴾宵着圃菌盍右佑祐
ウ イコウ ウユ
尤
有侑姷楢酳趙鴾宵着圃菌盍右佑祐
オウ イヨウ イユ ウ
尤
区嘔堰
ヰ 于ワイ 牛
支 脂
爲潙隨蜲鱘鄰蔿窩瘣闖帷位洧鮪黐痟
委倭椸矮矮羶蝉餧麛委逶覣萎痿骫遂
徽
韋偉婎幃幃諱韓葦闈圍瀢
ヰ 于ワイ 牛
廢
濊獩穢饐驖蔵酳趙鴾宵着圃菌盍右佑祐
ウ イコウ ウユ
尤
有侑姷楢酳趙鴾宵着圃菌盍右佑祐
オウ イヨウ イユ ウ
尤
区嘔堰
ヰ 于ワイ 牛
支 脂
爲潙隨蜲鱘鄰蔿窩瘣闖帷位洧鮪黐痟
委倭椸矮矮羶蝉餧麛委逶覣萎痿骫遂
徽
韋偉婎幃幃諱韓葦闈圍瀢
ヰ 于ワイ
廢
濊獩穢饐驖蔵酳趙鴾宵着圃菌盍右佑祐
以上和行
ゐ ナリ
ヰ 于ワイ
廢
濊獩穢饐驖蔵酳趙鴾宵着圃菌盍右佑祐
ウ イコウ ウユ
尤
有侑姷楢酳趙鴾宵着圃菌盍右佑祐
オウ イヨウ イユ ウ
尤
区嘔堰
ヰ 于ワイ 牛
支 脂
爲潙隨蜲鱘鄰蔿窩瘣闖帷位洧鮪黐痟
委倭椸矮矮羶蝉餧麛委逶覣萎痿骫遂
徽
韋偉婎幃幃諱韓葦闈圍瀢
ヰ 于ワイ 牛
廢
濊獩穢饐驖蔵酳趙鴾宵着圃菌盍右佑祐
ウ イコウ ウユ
尤
有侑姷楢酳趙鴾宵着圃菌盍右佑祐
オウ イヨウ イユ ウ
尤
区嘔堰

ユ レ ヨ

虞

俞 媮 喻 崳 揄 揂 揄 揄 揄

栖稖庶痞僔猶輸猷蕕
攸敓鮹悠尤扰幽。蚴。
呦。泅。恗。聊。蚴。蚰。
繇鼬囮卣歈蓾安羨義蜼
ハ麕ナリ・大較音ニテハ・有イ‖ユウ・由イユ‖ユ等・紛ラハシキニ似タレド・今イユウ・レユ‖ユト書ケルヲ見タラムニハ・い‖ゆヲいゆト約マリ・い‖ハ耶行ナル故ニ阿行ナル故ニ刃ト約マルト云フコトヲ得ヤスカルベシ・コレ初導ノ徒ニモ心ワカツノ用アルコトヲ見ツベキノ眼目ナリ

あ
い
う
于 ナ 于ユ 于キクコヲ
虞

于宇迂羊竽盂吁扜杅玗釪骭迂邘袁羽栩祤祁那猭翌雨雩霧禹楀瑀聿霱霓禹楀瑀聿霱霓胡湖瑚糊醐餬鶘葫筩岵怙祜酤誇頇咽姻楛乎呼評軒芋虜琥螑虓虞虡戸

ウ
ウ

ウ
ウ

ウ
ウ

									液鴃攸悠尤抌狄歌敲	
									羞幽。蝣幼。呦。泅。愀。眑。蚴。黝。劻。	
									埇涌悀桶蛹踊鍾趙衝箭勇恿湧用庸傭墉墉墉	
									獳慵槦牖牖蝳鏞鱅鱅鱅鳙彫鄘戯戚軟頌容容容容	
									嵱溶搈榕瑢褣轇鼜鎔鎔窷窶鷐嵱嵱	
									盎醢	
									決炔柍朗殃袂秧映絖訣賊殃鴃蛘鞅馹	
									盎醢	
									映訣鉠英嗅娭渙楔瑛韺鷿剭竢嫯	

									融虫	
									融虫	
									彤	
									甬俑	
									融虫	
									融虫	
									彤	
									甬俑	
									融虫	
									融虫	
									彤	
									甬俑	

									姜	
									姜	
									姜	
									姜	
									姜	
									姜	
									姜	
									姜	
									姜	
									姜	
									姜	
									姜	

									鑾	
									鑾	
									鑾	
									鑾	
									鑾	
									鑾	
									鑾	
									鑾	
									鑾	
									鑾	
									鑾	
									鑾	

									龠	
									龠	
									龠	
									龠	
									龠	
									龠	
									龠	
									龠	
									龠	
									龠	
									龠	
									龠

いよ

ゐや

ら

ゑ

ら

ゐ

ら

ゑ

ら

ゐ

ら

ゑ

ら

ゐ

軏	頌	公									
レヤウ レヨウ ヨウ											
陽											
易	陽	崵	揚	暘	煬	瑒	禓	謗	觴	鶴	颺
勇	通	衙	箭	踊	通	桶	桶	涌	桶	踊	鍾
容	傛	嵱	溶	搈	榕	瑢	褣	鎔	鎔	窩	鴬	蓉	蓉
恐	孔	空	倥	悾	崆	涳	硿	箜	錓	鵼	鵼	蛩	蛩
よう											
ヨウ レヨウ ユウ											
冬											
用	庸	傭	墉	嵱	滽	猱	鏞	鏞	鏞	蛹	貓	鏞	鏞
鯒	鯒	鏞	彫	鄘	戵	廱	甬	俑	埇	涌	恿	桶	蛹	踊	錘	踊	踊
悳	悳	悤	傛	嵱	溶	搈	榕	瑢	褣	鎔	鎔	窩	鴬	蓉	蓉
悾

敫	鷃	瘍	霩	羊	佯	徉	烊	栘
獫	饈	羸	懩	養	瀁	蠁	癢	
賸	倖	以上八字反切ニ據ルトキハいノ假字トイフベケレドモ韻圖ニ依テ姑クゐノ假字トス						
登	孕	蠅	黽	黽	勝	賸		
緝	邑	唧	浥	悒	饁	葛	蓋	曄
緝	揖	挹	浥	悒	饁	葛	蓋	曄
欣	肖	殷	瀕	磩	皴	皵	慇	垦
真	因	垔	堙	陻	湮	鉿	絪	諲
軫	隱	濦	癮	隱	槧			
軫	尹	亜	堙	陻	湮	鉿	絪	諲
震	胤	蝹	縯	黅	因印引黅ノ屬ヒ韻圖ニ據ルトキハ乙ノ假字ヒトス但和名鈔ニハ因幡以下古書ドモノ用例ニ依テ姑クいんノ假字トス同書ニ遠江國ノ郡名引佐伊奈佐トア				
震	胤	蝹	縯	黅	敫	鞠	劽	寅

ゐ	ゐ		ゐ		い					
ゐん	ゐむ		ゐん		いむ					
エヌ ヲニ	レム ヨム		レヌ レニヌ		イム オム					
侵	侵		眞		侵					
尋	尋		諄		音噴陰稱暗醷醅窨瘖濶陰蔭廕瘞霖歙飲					
寢	寢		軫		飲					
沁	沁		震		蔭					
緝	緝		質		乙					
緝	緝		術		一					
合	合		櫛		邑					
葉	葉		栉		揖					
帖	帖		屑		一					

り。凡テ和名鈔今ノ本ハ誤字多カル中ニモ。殊ニ伊以ノ二字ハ差別ナキガ如シ。ソハ同國鄉名渭伊井以伊福以布久等見エタルニテモ知ベシ。然レバ因字必耶行ノ以ナル徵モイヒガタカメリ。按フニ順朝臣ノ原本ニハ必混ゼラレザリケムヲ。後人大較音ニナレテ心ナク。寫誤リシモノナルベシ

ゐん	ゐむ		ゐん		いむ					
エヌ ヲニ	レム ヨム		レヌ レレヌ レニ		イム オム					
侵	侵		眞		侵					
尋	尋		諄		尋					
寢	寢		軫		寢					
沁	沁		震		沁					
緝	緝		質		緝					
緝	緝		術		緝					
合	合		櫛		合					
葉	葉		栉		葉					
帖	帖		屑		帖					

嶔	嶔		嶙		嶔					
駸	駸		駰		駸					
尹	尹		尹		尹					
寢	寢		軫		寢					
沁	沁		震		沁					
緝	緝		質		緝					
緝	緝		術		緝					
合	合		櫛		合					
葉	葉		栉		葉					
帖	帖		屑		帖					

嶔駸 尹以下十字古音ナリ。辨附說下卷四左ニ見エ

嶔	嶔		嶙		嶔					
駸	駸		駰		駸					
尹	尹		尹		尹					
寢	寢		軫		寢					
沁	沁		震		沁					
緝	緝		質		緝					
緝	緝		術		緝					
合	合		櫛		合					
葉	葉		栉		葉					
帖	帖		屑		帖					

嶔駸 尹以下十字古音ナリ。辨附說下卷四左ニ見エ

嶔	嶔		嶙		嶔					
駸	駸		駰		駸					
尹	尹		尹		尹					
寢	寢		軫		寢					
沁	沁		震		沁					
緝	緝		質		緝					
緝	緝		術		緝					
合	合		櫛		合					
葉	葉		栉		葉					
帖	帖		屑		帖					

嶔駸 尹以下十字古音ナリ。辨附說下卷四左ニ見エ

嶔	嶔		嶙		嶔					
駸	駸		駰		駸					
尹	尹		尹		尹					
寢	寢		軫		寢					
沁	沁		震		沁					
緝	緝		質		緝					
緝	緝		術		緝					
合	合		櫛		合					
葉	葉		栉		葉					
帖	帖		屑		帖					

嶔駸 尹以下十字古音ナリ。辨附說下卷四左ニ見エ

猶いろんノ假字カト云ベケレド。同書ニ遠江ノ國郡名引佐、伊奈佐トア

文

貟愩潰燼縯賴黷鄖飭覩顛質瘨韻云妘恠

弇紜耘耘耗邳鴪芸耘雲澐橎曇篔雲運緷餫輝韓軍鄆

云以下うん ト呼ブハ中畧和音之ト呼ブ
トアルニ據ト キハかんト呼ブを中畧和音之ト云ベシ

屋

郁菷喃楠囿圃黤歟或哦穢錢嗅隩墺墺懊腹

以上常ニいくト呼
ブハ中略和音ナリ

育堉濆燼檍縯蜻錆菁黯昱喨煜賣儥賣

以上ハタ・れくト呼ブハ中略和音ナリ ○和名鈔淡路國郷名育波以久波ト見ユ

術

聿緎鍵建笋菌噊漘佚決軼駃鴃劾俏溢鎰鹝昳

質

乙亂鳥颪昂扤遂

弍。壹。逸佚決軼駃鴃劾俏溢鎰鹝昳

繙出菌驕遹菌噊漘燐繘蟠豳菌

ゐ ヰ ヰ

齊 鷗鳥 但古音ナリ.今音ハ以ノ下ニ見ユ

ゑ ヱ ヱ

齊 衛衛 或鳥衛或戍

を ヲ ヲ

齊 惠憓濚憓穗 以上耶行ノ𠀋ナリ

あ ア イ ウ エ オ

歌 阿婀痾 以上阿行ノ字ノミ用テ.上件ノ衣依愛等ノ字ヲ省呼.古書ニ𠀋ヘナリ.但愛以下ハ耶行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

い イ ヰ ウ エ オ

齊 衣依阨妛扆扆慇偯偯黓鄂 以上阿行ノ字ノミ用テ.上件ノ衣依愛等ノ字ヲ省呼.古書ニ𠀋ヘナリ.但愛以下ハ耶行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

う ウ ヰ ウ エ オ

虞 烏污塢嗚惡 以上阿行ノ字ノミ用テ.上件ノ衣依愛等ノ字ヲ省呼.古書ニ𠀋ヘナリ.但愛以下ハ耶行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

え エ イ ウ エ オ

齊 哀埃 以上阿行ノ字ノミ用テ.上件ノ衣依愛等ノ字ヲ省呼.古書ニ𠀋ヘナリ.但愛以下ハ耶行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

お オ ヲ ウ エ オ

豪 奥懊嫗媼 以上阿行ノ字ノミ用テ.上件ノ衣依愛等ノ字ヲ省呼.古書ニ𠀋ヘナリ.但愛以下ハ耶行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

か カ キ ク ケ コ

歌 何河荷訶 以上加行ノ字ノミ用テ.上件ノ加幾久計古等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

き キ キ ク ケ コ

支 奇其祇祁 以上加行ノ字ノミ用テ.上件ノ加幾久計古等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

く ク キ ク ケ コ

尤 倶瞿衢 以上加行ノ字ノミ用テ.上件ノ加幾久計古等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

け ケ キ ク ケ コ

齊 計稽 以上加行ノ字ノミ用テ.上件ノ加幾久計古等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

こ コ キ ク ケ コ

虞 古姑枯 以上加行ノ字ノミ用テ.上件ノ加幾久計古等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

が ガ ギ グ ゲ ゴ

歌 賀何河荷訶 以上賀行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

ぎ ギ ギ グ ゲ ゴ

支 宜儀義 以上賀行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

ぐ グ ギ グ ゲ ゴ

尤 具愚 以上賀行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

げ ゲ ギ グ ゲ ゴ

齊 偈揭 以上賀行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

ご ゴ ギ グ ゲ ゴ

虞 吾娯 以上賀行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

さ サ シ ス セ ソ

歌 左佐 以上佐行ノ字ノミ用テ.上件ノ佐之須世曾等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

し シ シ ス セ ソ

支 之止志 以上佐行ノ字ノミ用テ.上件ノ佐之須世曾等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

す ス シ ス セ ソ

虞 須洲 以上佐行ノ字ノミ用テ.上件ノ佐之須世曾等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

せ セ シ ス セ ソ

齊 世勢 以上佐行ノ字ノミ用テ.上件ノ佐之須世曾等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

そ ソ シ ス セ ソ

豪 蘇素 以上佐行ノ字ノミ用テ.上件ノ佐之須世曾等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

ざ ザ ジ ズ ゼ ゾ

歌 左佐 以上佐行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

じ ジ ジ ズ ゼ ゾ

支 之止志 以上佐行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

ず ズ ジ ズ ゼ ゾ

虞 須洲 以上佐行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

ぜ ゼ ジ ズ ゼ ゾ

齊 世勢 以上佐行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

ぞ ゾ ジ ズ ゼ ゾ

豪 蘇素 以上佐行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

た タ チ ツ テ ト

歌 多太 以上太行ノ字ノミ用テ.上件ノ太知川天止等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

ち チ チ ツ テ ト

支 知智 以上太行ノ字ノミ用テ.上件ノ太知川天止等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

つ ツ チ ツ テ ト

尤 川都 以上太行ノ字ノミ用テ.上件ノ太知川天止等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

て テ チ ツ テ ト

齊 天弖 以上太行ノ字ノミ用テ.上件ノ太知川天止等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

と ト チ ツ テ ト

豪 土刀 以上太行ノ字ノミ用テ.上件ノ太知川天止等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

だ ダ ヂ ヅ デ ド

歌 多太 以上太行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

ぢ ヂ ヂ ヅ デ ド

支 知智 以上太行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

づ ヅ ヂ ヅ デ ド

尤 川都 以上太行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

で デ ヂ ヅ デ ド

齊 天弖 以上太行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

ど ド ヂ ヅ デ ド

豪 土刀 以上太行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

な ナ ニ ヌ ネ ノ

歌 奈那 以上奈行ノ字ノミ用テ.上件ノ奈仁奴祢乃等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

に ニ ニ ヌ ネ ノ

支 仁尼 以上奈行ノ字ノミ用テ.上件ノ奈仁奴祢乃等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

ぬ ヌ ニ ヌ ネ ノ

尤 奴 以上奈行ノ字ノミ用テ.上件ノ奈仁奴祢乃等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

ね ネ ニ ヌ ネ ノ

齊 祢涅 以上奈行ノ字ノミ用テ.上件ノ奈仁奴祢乃等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

の ノ ニ ヌ ネ ノ

豪 能農 以上奈行ノ字ノミ用テ.上件ノ奈仁奴祢乃等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

ば バ ビ ブ ベ ボ

歌 波婆 以上波行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

び ビ ビ ブ ベ ボ

支 比毘 以上波行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

ぶ ブ ビ ブ ベ ボ

尤 夫扶 以上波行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

べ ベ ビ ブ ベ ボ

齊 弊幣 以上波行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

ぼ ボ ビ ブ ベ ボ

豪 保報 以上波行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

ぱ パ ピ プ ペ ポ

歌 波婆 以上波行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

ぴ ピ ピ プ ペ ポ

支 比毘 以上波行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

ぷ プ ピ プ ペ ポ

尤 夫扶 以上波行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

ぺ ペ ピ プ ペ ポ

齊 弊幣 以上波行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

ぽ ポ ピ プ ペ ポ

豪 保報 以上波行ノ字ハ加行ノ字ヲ濁ルナリ

ま マ ミ ム メ モ

歌 麻摩磨 以上麻行ノ字ノミ用テ.上件ノ麻美牟女母等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

み ミ ミ ム メ モ

支 美弥 以上麻行ノ字ノミ用テ.上件ノ麻美牟女母等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

む ム ミ ム メ モ

尤 牟謀 以上麻行ノ字ノミ用テ.上件ノ麻美牟女母等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

め メ ミ ム メ モ

齊 売賣 以上麻行ノ字ノミ用テ.上件ノ麻美牟女母等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

も モ ミ ム メ モ

豪 毛母 以上麻行ノ字ノミ用テ.上件ノ麻美牟女母等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

や ヤ イ ユ エ ヨ

歌 夜耶 以上夜行ノ字ノミ用テ.上件ノ夜伊由江与等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

い イ イ ユ エ ヨ

支 伊移 以上夜行ノ字ノミ用テ.上件ノ夜伊由江与等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

ゆ ユ イ ユ エ ヨ

尤 由遊 以上夜行ノ字ノミ用テ.上件ノ夜伊由江与等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

え エ イ ユ エ ヨ

齊 江叡 以上夜行ノ字ノミ用テ.上件ノ夜伊由江与等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

よ ヨ イ ユ エ ヨ

豪 与余 以上夜行ノ字ノミ用テ.上件ノ夜伊由江与等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

ら ラ リ ル レ ロ

歌 羅良 以上羅行ノ字ノミ用テ.上件ノ羅利留礼呂等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

り リ リ ル レ ロ

支 利里 以上羅行ノ字ノミ用テ.上件ノ羅利留礼呂等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

る ル リ ル レ ロ

尤 留流 以上羅行ノ字ノミ用テ.上件ノ羅利留礼呂等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

れ レ リ ル レ ロ

齊 礼例 以上羅行ノ字ノミ用テ.上件ノ羅利留礼呂等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

ろ ロ リ ル レ ロ

豪 呂路 以上羅行ノ字ノミ用テ.上件ノ羅利留礼呂等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

わ ワ イ ウ エ オ

歌 和倭 以上和行ノ字ノミ用テ.上件ノ和為宇恵乎等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

ゐ ヰ ヰ ウ エ オ

齊 為 以上和行ノ字ノミ用テ.上件ノ和為宇恵乎等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

ゑ ヱ ヰ ウ エ オ

齊 恵慧 以上和行ノ字ノミ用テ.上件ノ和為宇恵乎等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

を ヲ ヲ ウ エ オ

豪 乎 以上和行ノ字ノミ用テ.上件ノ和為宇恵乎等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

ん ン ン ン ン ン

撥 無 以上和行ノ字ノミ用テ.上件ノ和為宇恵乎等ノ字ヲ濁.古書ニ𠀋ヘナリ.但賀以下ハ奈行ノ𠀋ヘナル明徴トイフベシ

眭 睃 雖 睾 睪 睿 嵐 毒 睦 睢 携 鵹 儫 懽 諢 鵹 鑊 鵹 驩 劃 鄹 鷭 諭 體 鱠 劊 廥 鬠 曆 畫 澅 繢 噦 識 鐬 歲 翽 歲 顇 噦 蟒 註 註 擔 禬 擔 擔 禬 禬 繪 罣 蹇 拗 率 餦 夥 謁 齊 壞 斂 蘘 回 徊 徊 洄 迴 詼 駟 茴 債 嬇 績 漬 殰 膹 績 聵 讀 讀 醩 闇 溾 槐 殗 瑰 蜬 鬼 鬾 瘣 蔮 蔮 嘖 豕 豫 舂 舅 舄 舶 賄 賄 賅 嬇 懷 瀤 櫰 櫰 櫰 櫰 櫰 櫰 褢 鬠 裹 嵏 嵏 蚘 又音ケヒ 嫁 婑 話 又音ヲワイ 淮 匯 烳 蛔 賄 賄 賅 嬇 懷 瀤 櫰 櫰 櫰 櫰 櫰 櫰 褢 鬠 悔 晦 誨 每 痗 痗 灰 瘣 疢 廥 又音ワ 咶 話 千ワ 于ヲイ 齊 穢 注 蛙 窪 窪 畔 宖 蹤 據 汗 千エイ 于エイ ワイ 齊 徘 省呼古書ニ多シ。○以上和行ノ𛀀ヲ假字ニ用ヰタリ 麀 麵 箋 脩 央 憎 黷 贈 佳 嬇 瞻 薈 濊 蠹 蛙 千ワ 于ワ 麻 哇 娃

ゑう

ヤウ イエウ アウ

豪

夭伕吠妖殀枖祆訞芙祆傚恟拗拗狗眴

ゑう

ヤウ レエウ ヤウ

豪

要偠喓腰倭腰褄蝺騕。旒。鷹夭關

褄。

曳								
くい								
イイ	イアイ	エイ	ユエイ	エイ	ユエイ	エイ	イイ	ヘイ
レヤウ	イイ	レヤウ	レヤウ	レイル	レヤウ	ユエイ	イヤウ	イチイ
清	齊	清	清	佳	清	齊	清	イヤウ
暎	境	嬰	贏	睿	頴	烓	映	訣
顯	愛	櫻	嬴	叡	頴	娃	缺	英
顯	僾	瓔	嬴	銳	嬛	医	暎	煐
覭	曖	纓	瀛	筏	嬛	毉	漢	瑛
顯	瞹	罌	攍	蜎	嬛	毉	楧	瑛
顯	璦	嚶	蓋	曳	嬛	毉	瑛	韺
言	靉	嚶	贏	曳	嬛	毉	瑛	鞙
顯	靉	嚶	涅	曳	嬛	毉	瑛	颺
鷶	靉	嚶	郢	曳	嬛	毉	瑛	刻
嚶	靉	嚶	嬛	曳	嬛	毉	瑛	斯
影	靉	嚶	嬛	曳	嬛	毉	瑛	疑
璟	靉	嚶	嬛	曳	嬛	毉	瑛	毗
鰲	靉	嚶	嬛	曳	嬛	毉	瑛	皴
嫈	靉	嚶	嬛	曳	嬛	毉	瑛	鶧
營	靉	嚶	嬛	曳	嬛	毉	瑛	霙
營	靉	嚶	嬛	曳	嬛	毉	瑛	劉
營	靉	嚶	嬛	曳	嬛	毉	瑛	撓

志 い エイ 千ヰ ヰヤ ワウ

清 永咏泳詠榮塋瑩禜嶸蠑榮 エイ 于ヰ ヰワ イ

登 肱 ヲウ 于ヲウ 于ヰ ヰイ

齊 衛衛衛懲 エイ 于ヰ ヰワ イ

え ん ヱン イエン

仙 焉嫣燕鄢嚥匽嬿宴晏曕嬿鷰鸇安鴳羶黫黮黟烟因 ヱヌ イエヌ ヰエン ニ

仙 偃蔫匽堰 ヱヌ イエヌ ヰヨ オニ

え む ヱム アオム

塩 炎奸崦婥愜捻淹奄菴罨黭閹掩崦淹掩 ヱム アオム

ゑ ん ヱン エヌ レエン ニ

仙 延筵筵埏挺涎狿誕睼蜒蜑絟綖鋋郳嚥演縯 ヱヌ エヌ レエン ニ

咸 猫掞醶黯黯黤黭渿 ヱム エム ムエム

仙 掾緣緣 エヌ エヌ ユエン ニ

冶鉛兗兗涎捘統颯
跌餤餤剡鷁屐焱樧
猒。厭。饜。饜。饜。饜。
鹽鹽灩欖艷豔灩簽闔檐欖
淡惔棯琰棯
袁遠猿溒榬轅園死訛笲娞
婉惋晼晼晼晼晼晼
宛倇婉晼腕晼晼晼
晼祦蜿踠輓輓輾
員圓隕院瑗稓蝯圜
援猨湲援顙鷁垣
揾暪猰契
喝謁腐
閼圔鷰咀
仙彎灣蠻
扎軋夤乳鳧媅

ヱツ
ユエチエチ
月末
悦娟蜕說閱鬩筧姎抉寔寐
ヱツ
于ヱツ
ヲチヲチ
月
越樾蜴戉
于ワチ
ワチ
月
越樾蜴戉
ワツ
于ヱチ
末
噦歹館科宅嗢
エツ
レエツ
レエチ
エチ
月曷
歇蠍謁遏粵曰噦
エキ
レエキ
レヤク
ヤク
昔
易場蜴傷痬亦帟奕弈淚液焲掖腋裓射
ヱキ
イエキ
イヤク
アク
昔
尼尼阨呢捥蜺輗貎餒覤搤貊益鼏
オク
イヨク
ノキ
イ
職
肋
エキ
ユエキ
ユワク
ヤク
昔
役斁鷁墜筏霞疫埜焲蛻殺
ヨク
レヨク
エキ
レ
職
弋代妋忒杙栻弋栻弋酘鉞弊黓椎弋戊戉
エキ
ユエキ
ユワク
ヤク
昔
益。嗌。膉。謚。鼏。齾。盬。鄮。蓋。
エキ
レエキ
レヤク
ヤク
昔
譯驛釋驛驛鞻圍
ヨク
レヨク
エキ
レ
職
弋代妋忒杙栻弋栻弋酘鉞弊黓椎弋戊戉

を

欣 オヨ イヨ オ

慇 隱 磑 イツ オチ

迄 乙

應 億 以下七字省呼古書ニ用タリ

登 弘 ワヌ 于ワヌ ヲニ

恒 悗 以上七字省呼古書ニ用タリ

職 億 憶 意 イヌ オニ

を之假字 附あわそう

○ 𠂉

亦 イヤク 于キ キ

職 閾 蜮 蛦 洫 ヨク 于ヲク ヲキ

職 域 淢 棫 閾 蜮 蛦 絨 鬿 騾 騾 騾 ヨク 于ヲク ヲキ

職 鴪 鴥 鴪 鴥 ヨク 于ヲク ヲキ

亦 イヤク 于キ キ

東

オウ イヨウ イユウ ウウ

おう

盖逕坊弓汚雩夔陰淆鷁譭傴嫗褞傴餘傴韜傴藍羽栩翑羽頴霧禹梅瑪聰鄔萬寓雨

キク ユ ヲ

虞

吁于打忓盱盱訏疗瑚栩詡朐姁朐欨煦朐虓詡衉咻蛆

鳥以下虞韻ニ屬スル字ドモ. 古音ハ開口音ニテ阿行イ. 上ニ丁 いひ ノ條ニ辨ズルガ如シ. ソノ悉曇字記ニモ. 短奥去声近レ汙ナドミエ. 烏ハ哀都切縦古文象形 烏 象古文烏省 於 トアリテ. 於ハ央閭ノ切トミエ. 烏汙等ヲ阿行ノ引トシ. 於ヲ開音阿行ノ引トセルコトナレバ. 元慶ノ悉曇蔵ハ勿論. 天和ノ三密抄マデモ此音ニ從ヒテ. 烏汙等ヲ阿行ノ引トアルニヨリタル説ヲ相承ケテ. 烏ハ合音和行ノ引トス. 然ルニ玉篇ニハ烏ハ於乎切縊姑トモ. 古音ハ開口音ニテ阿行イ. 烏汙等ヲ開音阿行ノ引トシ. 於ヲ合音和

冬 オウ イヨウ ヘイ
雍 癰 灉 擁 雝 雍 壅 甕 雍 饔 罋 噰 雝 離 灕 離 癰
鱒 鱮 麖 爌 鑩 麌 天 忕 訞 芙 鶧 媼 蝹 髇 郁
應 應 膺 膺 膺 鷹 蠅
登 アウ イヨウ オウ
豪 奧 隩 墺 懊 澳 燠 襖 襖 謳
陽 央 佉
尤 ウウ イユウ オウ
區 嘔 堰 漚 膃 膒 褔 謳 酗 區
東 ウウ イユウ オウ
雄 熊 此二字モシ翁等ト同音歟雄字韻鏡圖面ニ擾ルトキハ翁等ト說文廣韻並羽弓ク漢呉ヲ異ニス
合 アフ オフ
邑 唧 浥 悒 挹 餥 葨 煜 悒
合盍 ヘフ オフ
佮 姶 匼 姅 晻 腌 殗 韐 韎 韣 韢 韕 韡 韠 韍 韔 韓 韛 韝 韞 韜

あ

あふ アフ

盍 押鴨甲閘匣壓圖凹 アフ オフ

合盍 佮恰匼匌匧匣姶韐弁

あ

あう アウ イヤウ オウ

豪 奧隩墺懊澳燠襖謳餲鷗麾燠鏖鏊鏖鏖鏖

猛	醧	わう	艎	璜	慌	滉	鞠	縵
蜢	黌	韻	蝗	蝗	滉	晃	弘	轗
錳	濶	ワウ于ワウ井ヤウワウ	諻	襠	晃	晄	甍	癒
鼜	洸	陽	鍠	韹	朚	稍	儗	瀇
蠓	王	カウクワウ于ワウワウ	韹	鐄	恍	荒	濺	隱
庵	往	唐庚	皇	黌	晃	巟	顱	磥
罨	汪		偟	鱯	統	帇	顩	慇
庵	枉		鍠	鼆	謊	盲	翉	殽
晉	旺		韹	鼆	鴻	盂	弘	殽
遂	尪		喤	鄭	鴻	恍	儗	殽
	迋		堭	蠙	鴻	晃	濺	殽
	迬		徨	橫	鴻	晄	顱	殽
	蚟		媓	橫	鴻	巟	翉	殽
	魟		惶	橫	鴻	帇	弘	殽
	淮		煌	橫	鴻	盲	儗	殽
	旺		瑝	橫	鴻	盂	濺	殽
	毆		瑝	橫	鴻	恍	顱	殽
	欮		禑	橫	鴻	晃	翉	殽
	欱		禑	橫	鴻	晄	弘	殽
	欮		禑	橫	鴻	巟	儗	殽
	欱		禑	橫	鴻	帇	濺	殽
	欮		禑	橫	鴻	盲	顱	殽
	欱		禑	橫	鴻	盂	翉	殽
	欮		禑	橫	鴻	恍	弘	殽
	欱		禑	橫	鴻	晃	儗	殽
	欮		禑	橫	鴻	晄	濺	殽
	欱		禑	橫	鴻	巟	顱	殽
	欮		禑	橫	鴻	帇	翉	殽
	欱		禑	橫	鴻	盲	弘	殽
	欮		禑	橫	鴻	盂	儗	殽
	欱		禑	橫	鴻	恍	濺	殽
	欮		禑	橫	鴻	晃	顱	殽
	欱		禑	橫	鴻	晄	翉	殽
	欮		禑	橫	鴻	巟	弘	殽
	欱		禑	橫	鴻	帇	儗	殽
	欮		禑	橫	鴻	盲	濺	殽
	欱		禑	橫	鴻	盂	顱	殽
	欮		禑	橫	鴻	恍	翉	殽
	欱		禑	橫	鴻	晃	弘	殽
	欮		禑	橫	鴻	晄	儗	殽
	欱		禑	橫	鴻	巟	濺	殽
	欮		禑	橫	鴻	帇	顱	殽
	欱		禑	橫	鴻	盲	翉	殽
	欮		禑	橫	鴻	盂	弘	殽
	欱		禑	橫	鴻	恍	儗	殽
	欮		禑	橫	鴻	晃	濺	殽
	欱		禑	橫	鴻	晄	顱	殽
	欮		禑	橫	鴻	巟	翉	殽
	欱		禑	橫	鴻	帇	弘	殽
	欮		禑	橫	鴻	盲	儗	殽
	欱		禑	橫	鴻	盂	濺	殽
	欮		禑	橫	鴻	恍	顱	殽
	欱		禑	橫	鴻	晃	翉	殽
	欮		禑	橫	鴻	晄	弘	殽
	欱		禑	橫	鴻	巟	儗	殽
	欮		禑	橫	鴻	帇	濺	殽
	欱		禑	橫	鴻	盲	顱	殽
	欮		禑	橫	鴻	盂	翉	殽
	欱		禑	橫	鴻	恍	弘	殽
	欮		禑	橫	鴻	晃	儗	殽
	欱		禑	橫	鴻	晄	濺	殽
	欮		禑	橫	鴻	巟	顱	殽
	欱		禑	橫	鴻	帇	翉	殽
	欮		禑	橫	鴻	盲	弘	殽
	欱		禑	橫	鴻	盂	儗	殽
	欮		禑	橫	鴻	恍	濺	殽
	欱		禑	橫	鴻	晃	顱	殽
	欮		禑	橫	鴻	晄	翉	殽
	欱		禑	橫	鴻	巟	弘	殽
	欮		禑	橫	鴻	帇	儗	殽
	欱		禑	橫	鴻	盲	濺	殽
	欮		禑	橫	鴻	盂	顱	殽
	欱		禑	橫	鴻	恍	翉	殽
	欮		禑	橫	鴻	晃	弘	殽
	欱		禑	橫	鴻	晄	儗	殽
	欮		禑	橫	鴻	巟	濺	殽
	欱		禑	橫	鴻	帇	顱	殽
	欮		禑	橫	鴻	盲	翉	殽
	欱		禑	橫	鴻	盂	弘	殽
	欮		禑	橫	鴻	恍	儗	殽
	欱		禑	橫	鴻	晃	濺	殽
	欮		禑	橫	鴻	晄	顱	殽
	欱		禑	橫	鴻	巟	翉	殽
	欮		禑	橫	鴻	帇	弘	殽
	欱		禑	橫	鴻	盲	儗	殽
	欮		禑	橫	鴻	盂	濺	殽
	欱		禑

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
元

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
魂

ヰヌ
ヰヌ
ヲニ
文

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
袁遠溒猿榬轅園死詑邻娈怨蜎蛇鴛窓惌寃

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
宛苑倇婉晼晼琓睕晼祦蜿踠軮鞔鼵鴛窓惌寃

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
婉溷鏡餋鞔蒬爰媛援湲援頖鶏垣洹趄鼾

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
噫穩饐盌溫揾晼盌豲盌韕盌鬣盌馿盌鄂跚溫

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
惋揾焥盌稐綼褞蝹醞韕蓋氳繵云妧抎怨耘

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
怨

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
冤

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
鴛

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
鼵

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
鬣

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
鄂

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
跚

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
溫

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
揾

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
晼

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
盌

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
豲

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
盌

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
韕

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
盌

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
稐

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
綼

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
褞

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
蝹

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
醞

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
韕

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
蓋

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
氳

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
繵

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
云

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
妧

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
抎

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
怨

ヲヌ
ヲヌ
ヲニ
耘

を
ヲ
エツ
テヲツ
テヲヲチ
月
越戉逓娀
洔栈蛓蛾
絖銭銭棷
蝔越粤曰
嬰慧

を
ヲ
イッ
イヨチ
オチ
質
乙
乞
鳥
風
日
昌
抗
迷
イツ
イヨチ
オチ
月
暍
謁
鳰

を
ヲ
ヨク
テヨキ
ヰテキ
職
域
淢
棫
瑍
蜮
蜮
緎
緎
駃
黓
或
鳥
夲
彧
蜮
閾

ム
ワム
テワム
ヱム
フム
梵
俺
婐
悤
淹
裺
裺
腌
誨
貶

く
オク
イヨク
ハキ
職
億
憶
澺
檍
臆
蟅
蟅
醷
鞿
意
意
抑
抑
嗇
橲
嗇

ル
オク
イヨク
ウイク
徳
餕
殕
沃
沃
淦
瞢
瞢
鬳
鬳
屋
屋
剭
剭
鄙
屋
臺
イアク
イヤク
オク
ウク
イユク
イヨク
オク
屋
隩
墺
噢
懊
澳
燠
腹
鄭
菄
簍
唷
柂
郁
囿
或
秇
銊
或
次
施
約
約
龠
鷺
鬻
鬻
鷺
鷺
學
齷
齷
黓
黓
腥
楃
渥
握
喔
幄
偓
屋
劇
鄙
屋
臺
イアク
イヤク
オク
ウク
イユク
イヨク
オク

| | | |

釋玫
唐
岡堽掆犅綱鋼剛剭崗康慷漮糠蠰
肮眈
江
閌
腔
徜
悎
江杠杠肛玒矼虹舡缸舡豇釭項
鞚腔髂瘜夆降洚桾絳豋蹿腔講構溝耩講卷港
宏浤罭罖罭翁嶸訇
耕
硿
校洨烗校珓皎
交胶皎砟蛟粆絞袨鉸跤跤酸詨較
かう
キヤウ
キエウ
ケウ
肴
孝
哮猇教
轎
寧庠
交佼咬姣狡

侯 コウ キョウ クユ

后垢呴姤狗詬鉤骺逅郤茩厚後
逅侯喉帿堠猴猴楜瞉蝓縄褌糇羽瞉見餱鍭餱鯸豞歐
衡苺耡豎磬摮鋞秇鴢硎殼輴韺鬟鬵耕
硫杭尻行衍桁衍術衍符
絳詳靦亨惇脰坑阬訂
梗梗硬粳蛵綆鞕髇鯁逎郠庚賡鵱幸倖婞滓悻
境磽穘敲顁窖礉炕敲
恐鴐樂囂玃讋讌囁叫訐卉磽整聲尷獍鵱鵱
熇颺髙鄗敲歊嘐豂撩獠膠轇轇瀎鋻呺狉枴巧
絞骹斠竣効郊效
紋敲鴞笅學槀饕覺攪斅着倩崤湏楯餚殽薂嚆

傾嚮篌篌候堠鍭口扣扣訽釦叩叿吭吼句佝呴
岣帠帠狗帠枸竘帠蚼豹帠詢貽豹豹鉤鮈帠帠
帠觥帠雊者龜箑彄摳副菶媾溝燆構構
構礑構購購韝遘覿窻窻簫簫寇滾篾黶黷厚曉欯殼
殼殼穀穀穀穀穀穀穀穀愚愚偶喁腢耦髑齲齲駕
攻琟疘紅淞汞哢蚩蚣孔工仜叿叿玒紅虹粒肛訌
懵贛贛戇空倥埪崆悾悾淣控控椌椌硿蛵硿硿
埪埪澦鴻供閧哄烘烘鉷鉷訇閧閧閧洪港

公蚣孔工仜叿叿玒紅虹粒肛訌風魟工刋功

萬藕

スル・公空攻等諸字ノ呉音ヲ・用格ニハ口くト挙ゲ・ハくうト挙タリ・此く口
ト呼ブハ・くうノ約メくトシテヨカラ・漢呉音圖二

カつ ふ

カフ コフ 合盍

帢洽恰玲祫眙祫跲趿餄鶡
甲呷狎狦炬柙玾胛砑詍鉀鞈迧匣筴虐雪

カフ コフ 合盍

合佮哈柙毡帢蛤耠詥鉀鞈
弘靺弦韉

コウキヨウケイキイ 蒸

興嫻興鄉饗兢殑硍矜凝

コウクヨウチウワウ 登

弘靺弦韉
冬ノ韻ニハ思ハル・故レ

コウキヨウクユウ 登

亘峘亘

ムカ・省呼ト云ベキカ・今慥ニ決メ難シ・サレド東入声字アルヲ以テ・倭ノ韻トハ差別アルコトヽ姑ク音圖ニ従フ・但七音並ニ同ジケレバ・下ノ條ニハ辨ヲ畧セリ・宜ク准シテコレヲ知ルベシ・

夾俠浹陜峽帿挾狹
陜齒痤帿曷掐斂
業噠噪噤噤譖
懗欱昅极笈鷁
見合ス○字鏡集ニハ
ベシ吸キウト見ユ
廣壙穬曠曠曠
釷寘
蝗諻鍠餭韹騜
逿毓鸉篁篁鳳
はふ
ケフ コフ
合盍
弇跲呿
カウ クワウ カウ クワウ
唐庚
光侊
カウ クワウ カウ クワウ
唐庚
皇偟
綴
及吸急泣給猶下ふノ條き
條

蟥 横 趪 鐄 風 黌 黄 鄭 卉 亩 盍
荒 恍 晄 晄 統 謌 寇 荒 慌 慌 洸 晄 朧 荒 恍 晃 幌 滉
梘 晃 滮 攩 雞 恍 彊 罔 閣 昡 玹 玆 砿 紘 耘 鉱 鉉
揂 滉 翢 鶣 鎬 宏 浤 罔 洞 垌 洞 炯 絧 詷 餇 駉 鼏 迥 尚 遖 扃
梮 蝙 頰 頴 頴 烓 褮 螢 熒 熒 瑩 螢 螢 螢 褮 褮 見 覓 駪 賄
痞 癟 九 仇 犰 扒 扒 朷 肌 紉 劬 訊 釦 鴨 尭 道 頓 鳰 刋 呂
朷 兂 兟 兟 筑 究 梵 休 咻 咻 貅 貔 鵂 鵂 麻 麻 髟 悰 倏 抹
棘 狶 殊 朱 脙 蛷 絿 賦 觫 觧 跿 趄 銊 逑 毬 郝 救 頼 寀 菜

き ゐ く ぐ け ご
きう きう きう
(き ゐ 和音ナリ)
(キウ クウ キユウ クウ)

尤 青 耕 登
(ケイ カウ)
(カウ クワウ コウ)
(タウ ワウ)

尤 久 灸 玖 杚 柩 疚 咎 廄 九 仇 犰 扒 扒 朷 肌 紉 劬 訊 釦 鴨 尭 道 頓 鳰 刋 呂

箊裘衮衰蛩斗杓糾糺虮軋趾舠赳物惆芹疥疳蒋妇

鼠絹勇舊鴟鵄遨白濮樛瑯蟉蟉鷚朽歹疔丘邱蚯鼻鼽臭

殉糗臾踁庶毆廄遨遼鬮韭聱牛龜鬮風風髪髟

芎窮窈烇謗艕躬匍窮窺竅躯宮滽悩菅趨弓

急慧及伋吸圾汲級岌芟扱疫鴎泣

肱妬苴蚯涪給翩翕翁嗡嬾瀹燡諭鄒歙鶲鶲鬮謙馬

姜蓌羌羔唪猟瞏蜣畑畾薑僵墻墸檣殭

響響饗鄉鄕鬮向珣蚼香薌亨享亯仰柳軻鞘

馹跡昂梆弥弱皂行桁汗詰澆憼糲

ケイ キエイ キヤウ カウ

庚耕

擎擏懲警警警驚竟境獍檠鏡競殼磬罄罄警警警

傾蹩嶺煢煢襘煢煢夐藑瓊瞹憬暻璟嫮惸岡調璚駒

きょう

翠嫂 猶次下けうノ條檢ルベシ・但コレニ准ズルコトアリテ・其條下ニ辨ヲ略セルモアリ・其ハタ准ジテ了知スベシ・

東鍾 コウ キョウ キュウ クウ

共恭荂共烘烘烘

帖

哮姣挾悏挾秧挾蛺挾鋏挾頰嫆匧痰愜箧恣愚

敫儌儌儌

叶劦協協恊劦思
ケフ
コフ
合盍
脇嚃擸嚃潛燅歙業隢噪
業噠牒韘鼷鱢業
屑痝劫瞰緝昅极笈
狹陝峽帿挾硤鞈鞅郟夾鳩
癙幅掐曷畝瞕齒鹹雪諏輕鞳帢甲匣
カフ
ケフ
合盒
夾俠
猶上かふ條ヲモ
合セ檢ルベシ
○さ行之假字
豪
早阜草艸
噪譟譟毛噪繅躁趮譟
譟鼷鼷鄵敲癙藻憂蚤蝨傮溞慅
搔颾騷騷鼷瘙造慥
艚糙埽掃埽轄曹傮
槽曹槽曹糟曹醩鄵鑽遭鄵
婆艘璅繅鼷

巢高藻嫂嫂梭艘簇簇酒棗竈鑿鼓
江 双雙艭雙蹺雙蹺雙
唐 倉滄滄滄愴
匆匆悤聰窓窓窓埱掠淙滝樅鍾鐘鶬
槍琤瑲牄牄蹌蹌創雛鶬鶬蒼廔瘡闇壯牀
牀女大忻牀牀牀

そう

ソウ シヨウ シユウ

侯

鎪 嗽 嗾 敠 嗽 嗽 嗽

さふ
そふ

遂趁颯卅卉噆簪躓歟

サフ
ソフ

合盍

雑雓磋雓礎雓雓帀咂沛趁師鄯迺匝婪酋酴酳酴酳酴酳

雔雔讎雙就僦殧鷲就囚泅鮂齒岫牰袖
獸羞轙宿酒逎薄醜蒐醜髦酋嶵婿
趙觴韇鱄道醜百首顁頫頴浚捘蛟
駿鄹簨遶遶摟艘摟逶瘦瘦鬅趡豺手陬掫掫
緻鞭取齒取郰菆簸簸麙穠驟聚剰鄹壽璹壽鄹
受噯授綬設設鄹儁掬掬腸綱糰糲觴譀韇
琉裗銃黿莞祇娀蛾鴕戟髭
終終終洚柊殚終鳧鼠鼸衆潀蠆
桟絨駴戟髭
柔嗓揉揉揉腬燥
揉揉揉蝲蝲蹂
轈錄轈轈轈驟轈鷯
菜騷厷肉汩粗

志 志 志ふ シフ ソフ

編 十什汁卅拾集喋渫纍鑁巢巣執執孰

やう ようサウ シャウ ショウ ソウ

陽 昌倡唱猖琩裮鯧菖閶敞淌鎗敞傚敞

ジフ ニフ

緝 入廿

漲隰濕濕聶埴屠斜戢及

慞漳暲暲樟璋鞷彰鄣鄣鶺章鄣癘鄣塵尚

廠鏘鷞常鶺掌堂嘗嘗鱨裳賞償向珦餉痛墻嬙

檣牆蘠廧商螪鶺蔣賓將槳蹡鎗鏘蔣蔣簫大槳

漿將浆將蟲漿將醬將鼎將醬酒將鹽

妝粧扌牀床牀狀壯壯悽壯粧

裝裝莊疘疒傷塲湯愓殤暘矪觴鬺湯鬻佯洋

祥羊詳詳翔庠痒羕象像嶂漿橡襐蟓鐌鱌鱌勠蘘
相湘緗想箱箱廂霜孀騻霜鷞上匠趙鴈叔襄儴
攘瓖纕蟓鑲驤以上索ル字見エザルトキハ上ノ條ヲモ檢ルベシ猶襄ノ屬ヒハ下ちやうノ條又ちやうノ

セイ シエイ シヤウ サウ

清青

青倩清婧清情晴晴睛精蜻請賕
鯖鯖鯖

志ようソウショウシヨウ

清 埱狩觧駲埱

宵 嬈橈襓繞蟯饒遶蕘憂櫌櫻

蒸 升拜昇陞丞烝拯承丞拯昨承烝蒸蒸簜蓋承勇俑稱勝勝媵膝證乘堿乘淩乘剩

陽 孀ソウ ジヤウ ニヨウ ノウ 勷鄀支穀襄欀欀欀

せう

宵

鍾

蒸

憔潮膲繩譙鰷洗殘
穮穮鰷毳毛氄毛宍鼠宍脣肉狗觴械軺
初訬辺芍葯認
召侶弨招懤招
沼炤招栺招昭招玿招
詔召弨招勦邵召卜
詔音鉊招鼂劭召邵卹召邵
釗劍小芍肖俏陖哨
悄弱峭姚猶悄消
綃裞蛸耦輔踃誚
宵萓筲霄鬐痟旓
刴耖訬斛劒耖
穮穮蟭譙趭醮醮
鐮鷦剿鄛毳顦鷦
蕉僬噍憔山憔
燋燋樵樵
苕苕苕

○た行之假字

顳	攝	攝	攝	攝	攝	攝	攝	攝	簫
顬

たゝう
タカ チヨウ トヨウ
豪 儔 壽 島 嶋 搗 盜 刀 叨 忉 杓 刎 勫 勫 風 刀 到 倒 到 剉 悼 悼 滔
儔 壽 幬 檮 檮 檮 犨 禱 犨 躊 檮 風 騊 翢 翥 禱
踏 韜 鷗 鴛 鴛 陶 陶 掏 綯 綯 蜪
道 導 藁 討 本 養 饕 咷 洮 桃 桃 鼗 鞉 駣 逃
周 叉 戕 戕 悆 誂 誂 條 禱 毒 縣 受 詑 鞉 召
唐 傝 隍 塘 嵣 溏 煻 搪 搪 搪 瑭 搪 碭 糖 蝪 搪 赯 糖 轄 鎕
擋 擋 擋

鍚 揚 帑

江

橦 幢 幢 幢 艟 轃 鐘 髑 憧 憲 鬻 湊 樁 樁 樁

たう

黐 見 蠢 蒼 方

ダウ チヤウ テウ

肴

棹 棹 踔 趠 鵰 罩 箪 蕈 罹 桃 嘮

ダウ チヤウ ニエウ ネウ

豪

猛 猱 獿 嬰 嶸 瓔 獷 嶩 塭 猶 姚 惱 腦 瑤 磽

ダウ チヤウ ニヨウ ノウ

耕

丁 汀 玎 虰 趂 趁 穽 楨 瞠 敲 斁 憧 橙 瞪 窗

テイ チエイ タウ

とう

登

登 僜 隥 嶝 嬁 燈 橙 膧 璒 磴 蹬 鐙 鐙 鐙 驓 鄧 氈

トウ チヨウ チユウ ツウ

東

東 倯 凍 凍 湅 湅 埬 崠 崠 湅 棟 蝀 辣 餘 練 覆 瓦 鶇

鶏 登 登 登 簦 簦 簦

とたふ タフトフ

合盍

倎狧靹韐齝奩畣荅塔嗒嫸搭楋
褡鞜答楅路撨橶艙蹋眻偕喈犆
踏榕楷硴舒蝔

懂蘍同侗洞哃峒岡胴胴詷豬弱姛恫恫洞烔桐桐胴胴硐絧絧
舯同踊詷豬豬酮銅駧同鯛迵郹哃戕同砅疔侗疔忪忪忪烇
赥貧貧笭筒筒痌痌仝蟲

忪韻蘍黚黵

冬

冬佟岭忪忪忪烇赥貧貧笭筒筒痌痌仝蟲

零蔥蔥韾統黃形淞郶郶敲豕独赤蚀蚀螐痛

婘浢桓脰脰桓誼鋷餫鞕鴘逗剄郶豕豉豉豉豉

頭鴟豈閂鬨鬪鬪豎鏗鼯覭偷媮揄揄綸綸酬鍮

劍斛斗阧枓枓蚪斜斛黃斜蠲斜囑襩讀竇

踏諸輜錯鼡輜駐輜黠翑鶵詐簪晉昌翑翑
謁蹋餬鼬鞳鶻翑翑逼剔翍毛翑篇翑闖爛躅翑
嚃趯趯譮翑鶻葉簗遷奔皷漯魅狐鉇
納軜内飽内韋内勇内榕納筒内内
冷押
傞劑盧蛔雲澐喋潬鞢攜
之
羽垂羽胤胤濫
合盍
妠衲

ちうハ中畧和音ナリ

ちう
緝
蟄繫繫霸霸淊傞侶尼屋馬帶尼
尤
儔
幬幬幬燾膠幬疇疇躊燾鸙鸙鷑
葉
膞軏鉔

ツゥチユウヂユウツゥ

尤
簉
簉簉簉
由由由由
紬紬
軸軸
舟舟
鵃鵃
溜溜

ヅウヂユウニユウヌウ

尤
聚
緅
緅
調
侑
矧
趙
軺
駣
鵃
摎
籀

ちふ（チフ トフ）

ちやう（タウ チヤウ トヨウ）

ちやう（テイ チヤウ タウ）

ちよう（チツ トチヨウ）

ちよう（トウ チヨウ チユウ ツウ）

ちよう（トウ チヨウ ヅヂユウ）

ちよう（トウ チヨウ チユウ ツウ）

狃 肘 紐 鈕 餌 耶 莊 莊 繰 猱 膝 凧

忡 种 羽 舯 鴆 忠 盅 苧 裏 淵

蛛 誅 跦 趎 豽 邾 栽 龜 廚 廚 幮 躊 腧

蟲 蟲 火 蟲

鍾 重 墥 憧 潼 潼 種 種 縱

鍾 鍾 鴆 註 跎 駐 駐 黜 閏 莊 閏 株 袾

虞 住 注 柱 柱 柱 註 跎 駐 駐 黜 閏 莊 閏 株 袾

繭 聚 蟄 繁 霰 靈 淪 侶 膕 帶 尾

繭 尋 潯 狗 図

繭 聚 蟄 繁 霰 靈 淪 侶 膕 帶 尾

陽 長 倀 堰 張 帳 帳 脹 眼 粻 帳 蝶 踥 錢 餞 韔 韔

耕 丁 冏 仃 行 行 汀 汀 打 打 朾 朾 肝 打 石 町 耵 虰 訂 耵 酊 耵 釘 飣 靪 酊 頂 疔 罕 穻 亭 停 婷

ちよう

冬

梵儂農儂儂濃噥儂憹儂獷膿穠穠豺儂禮儂醲儂饂儂黵儂

趨寵鼕嵸傭塒銅

徵懲癥徵僜澄澄憕瞪黵覭庱

重埬潼慟種緟蝳艟諷踵鷮種躅冢塚

蒸

（トウ チヨウ ツヅユウ）

鍾

（トウ チヨウ テイ チ）

（ドウ チヨウ ニヨウ ノウ）

（ダウ ヂヤウ ニエウ ネウ）

江

噥膿曚膿餿氄膿鸓髦

敦竀閧

（ダウ ヂヤウ ニヨウ ノウ）

陽

娘孃瀼瀼蟻蘘釀鑲

鼃崵褭褭孃攘礦嫋吶

有

猱洵礦猶てうノ條撿ルベシ

（ドウ チヨウ ニウ ノウ）

涏椗椗聖聆鼏敦鼏

艇蜓誕鋋鞓鼮頲庭

綎醒鋰逞篁楕蜳貞

頲聽廳奠鄭顛厲鼎

敦竀閧

陽

娘孃瀼瀼蟻蘘釀鑲

有

猱洵礦猶てうノ條撿ルベシ

| | | |

黠喋箑鍱喋帢抰衄迺呫帖貼跕鈸靼笘帩怯鼓鼛善

孷敳聶跼駇鯱倳劄デフノ

喋湤華牒雲澹囡虫盦摸

恣恭軕憩鎹箴坍攝デフネフ

○な行之假字

な ナウ

庚青 ネイデイニヤウナウ

寧嚀濘獰聹薴聹蠑顈聳毛鷚寧薨薨佞佞

ど ドウチヨウニヨウノウ

冬

農儂濃噥噥憹膿朧穠穠穠穠醲醲鬟鬟鬱靄

の ノウ

登

能

江 ダウチヤウニヨウノウ

噥曮噥曮饟

農毛鷚鬟濃

東

懢鄉懢拽 漢吳音圖二吳音ヌ書二農濃ヲぬノ假字二用タリ ト舉ゲ古

乃ふ

顳 テフ ノフ

葉

聶曄曄讘躡躡鑷鑷鑷

小 ショウ シヤウ ヤウ やう 乃ラト同例也

祢 ネフ デフ ダフ ふ

小 ショウ シヤウ ヤウ よう

祢 ネフ デフ ダフ ふ

小 ショウ シヤウ ヤウ や

擩 猶ちゐう・ちよう ノ兩條見合スベシ

○古校本法華經壽量品ニ質直意柔輭又柔和質扰和名鈔酥密類ニ乳酪ハ迩ニ宇能呼遊エ ナド見エタリ・又師云雅亮裝束抄ニ主ちう・天正本千金方ニ寬裕・寬永本千字文ニ貙等見エ・柔乳ニウト同例ノ和音ナリ云云

縝 入廿

○乞行之假字

豪 柔保褓緥葆堡僄褒褒窠琺寶橐抱枹袍

江 邦垹

柳怲枰朋玤蚌棒蜂耤棓棒脖艂辞黽逢瘴蓬蚩斢

龐

陽 方仿彷妨坊防汸枋昉肪牥紡舫舫蚄訪趽

鈁魴鴋邡放旊雱芳房雰髣涹鶭旁傍徬滂榜

膀	鞄	餺	搒	倂	郎	輞	媢	相	
牓	靴	鏖	榜	牉	芒	岡	蛇	眉	
榜	鞄	瀑	榜	牀	峗	調	猱	珊	
磅	鞄	爆	磅	牖	浪	罔	滈	眉	
縍	鞄	爆	轉	牖	恍	蚼	惝	毛	
膀	鞄	譟	驏	牖	望	蚼	猱	耗	
驏	鞄	髟	旁	牖	諲	蚼	眛	眊	
旁	鞄	拋	旁	牖	堅	罔	蛇	紙	
斜	鞄	掊	鬳	牖	罔	悶	駹	軽	
旁	鞄	鹿	僇	牖	悶	悶	駹	酏	
雰	鞄	鹿	敷	牖	悶	悶	駹	旄	
雰	鞄	鹿	斨	牖	悶	悶	駹	旄	
旁	鞄	鹿	碆	牖	悶	悶	駹	漩	
寸	鞄	鹿	興	牖	悶	悶	駹	覜	
寸	鞄	鹿	興	牖	悶	悶	駹	毛	
幕	鞄	鹿	興	牖	悶	悶	駹	雉	
幕	鞄	鹿	興	牖	悶	悶	駹	毛	
幕	鞄	鹿	興	牖	悶	悶	駹	髦	
幕	鞄	鹿	興	牖	悶	悶	駹	髦	

ほう

東鍾（ホウ ヒョウウ フウウ）

有（バウ ビヤウ ミエウ メウ）

東（ボウ ビョウ ミュウ モウウ）

登

侵（ホウ ヒョウウ フユウ）

鬃老耄教務鼆
軯鬏鬍貌鬚
奉俸唪埲捧琫菶丰伴玤絣夆徖烽
峯烽蜂鋒鐘鬆蠭
卯泖茆昴茅罞鶏螫蠻聲貝帨貌
夢懜鄮
朋倗堋堋堋棚
崩湖皰崩
封葑葑葑豐豐豐豐
澧醴豐鄐豐豐豐
沉風凡梵梵鳳風颿颯颯
猦渢楓楓諷龕颺
登朋倗堋堋棚
崩湖皰崩
侯部部節
馮馮馮馮
馮馮馮馮
哀抔飣飣
剖剖訽訽訽
倍賠賠賠

霿 盥 醧 盥 登 婁 蔞 普 僧 慒 慒 慒 鐎 鱒 艷 鵤 脁 鳥 侯

牟 伴 悱 日 蚌 蚌 蚌 弊 勃 鵤 茸 矛 耄 零 衰 衣 矛 蚰 枚 教 整 愁 瞥 整

黍 察 醬 鑒 鑒 鑒 鑒 懲 教 鬚 母 咿 姆 母 狗 栂 晦 踇 母 鴟 莓 痂 晦 踇

鯣 某 謀 戊 茂 恭 貿 鄭 壮 畝 畉 繆 謬 鷚

ふ ほ ふ ハフ フワフ ホフ

ひやう ヘイ ヒヤウ ハウ

之 法 妹 濛 乏 捕 妊 ほふ ヒフ ホフ

清 耕 兵 俜 拼 浜 平 俜 坪 妌 泙 怦 枰 枰 枰 枰 肼 緝 皂 鶛 鴟 コハ別行トスベキ ヨ姑クコ、ニ寄ス

砰 軯 平 蚌 評 軯 鼏 匈 閧 莘 萍 垂 并 併 姘 恲 洴 栟 栟 跰

白 并 皖 田 皖 絣 裲 舲 鉼 輣 跰 趙 餅 鉼 駢 鮃 麩 迸 勅 郱 絕

頩 並 箅 箅 箅 辮 廌 屏 僻 摒 摒 摒 蹁 篳 竝 並 偡 鬆 柄 柄 鈳 魚 丙

病 瘁 粵 俜 娉 聘 徧 鞭 韠 麤 覺 靜 丙 昞 丙 炳 蛃 邴 芮

ヘイ ヒヤウ ハウ 靜

まよう　ビヤウ　ミョウ　モウ

そよう　バウ　ヒヤウ　ヘウ

ひよう　ホウ　ヒヨウ　フウ

宵　ビヤウ　ミエウ　メウ

窱秉　苗媌描猫貓緲廟廟蜱妙杪杪杪

まう（ビエイ ミャウ マウ）

庚耕

孟猛瞇艋蜢盲萌蝱鋩盳亡氓萌盟盟鄍茵

虻
芽涯睚蚜錙
莽艸
鉾
鋩
蝱
鋩
鉾
鋩
鉾
鋩
鉾

詒洲渺節節瞗貊貊蜱
○ら行之假字
ら
ろ
ラウ リヤウ リョウ ロウ
豪 老悞栳牢窂哮峉碎錌勞僗澇撈瑯蟧蟉
唐 良俍朗浪狼悢朖硠眼
みよう ノ條ハ上もうノ條ニ就テ檢ルベシ
○師說ニ妙ノ字古書多ク亜ノ音トシタリト云云
ろ
ロウ リョウ ルウ
侯 婁僂陽塿嶁嘍慺慺樓樓膢膢穋
猶下ニアヤうノ條檢ルベシ
ロウ リョウ ルウ
東鍾 弄哢淙

| | | |

僇摎憀燎曒蟉鰡鏐飂翏鷚鬩汭畝綹垙

叅隆窿霳癃隆鼓龍猶上ろうノ師説アリ

テ.漢土ニハナキコトナレバ.コハ和音ト云ベシ.皇國ニテ

ハ古ヘヨリシカ呼ビ條檢ルベシ○呼ブ類ヒナラヒテ.古今集物名ニ龍膽ヲ.我宿

の花ふみしだくとぞ。来る.人丸集ニ備中ヲ.中畧音ニ

るわざおき意の逢ぬ涙ヲ.又和名鈔ニ淡路ノ郷名.音波以久

波ナド見エタリ.上件ノ屬ヒ皆同例ナレバ.コヽニ略ス.うノう韻ラ.ぐニ通ハシタルナリ.又柔ヲ

ベシ.サテ又万葉ニ鍾ノ類ヒハ.う韻ノソハ.煩ハシク條毎ニハ辨ゼズ准ジテ知レルヨリ例ノ由ヲ畧ケルナリ.

礼ト書ケルコト多シ.鍾ヲ.ふうト呼ブ類ヒ

縅 リフ ロフ

立砬粒齒逮笠

廩 リウ リヤウ リヨウ ロウ

豪 ラウ リヤウ リヨウ ロウ

聊柳潦燎獠橑繚貚蟟簝簻蓼聊嫽醪嘹

欄 顱

量糧粱梁梁兩兩柄兩緉兩蜽兩魎兩励兩亮涼涼掠

もう　もよう　やう

清 レイ リエイ リヤウ ラウ

令伶泠昤姈苓陉岭泠怜狑柃杶玲杶杶昤昤昤

療 藜髎嘹嶚憀蟉聊瞭膠膮膠膠膠

ぢ
ヂ(ダ)ヤ(テ)
歌
佗陀沱柁舵紽舵鮀鞍鞁詑跎軆酡鞳

ぢ
ジ(ザ)ヤ(ニ)
麻
蛇鉈灺蛦豸施銛謝榭謝

ぢ
ヂ(ダ)ヨ(ナ)
魚
除ぢよナレドモ

ぢ
ヂ(ダ)イ(テ)
支
治地墀穉墀謘多荎莉

ぢ
ジ(ザ)ヤ(ニ)
麻
若婼惹吟ぢヲナレドモ琴柱ナドぢト呼ブユヱニ出ス

ぢ
ヂ(ダ)ヨ(ナ)
虞
柱ぢヲナレドモ琴柱ナドぢト呼ブユヱニ出ス

ぢ
ジ(ザ)ヤ(ニ)
麻
蛇鉈灺蛦豸施銛謝榭謝

ぢ
ヂ(ダ)イ(テ)
支
持峙浍時跱待痔疿砥坻

ぢ
ジ(ザ)ヤ(ニ)
麻
若婼惹吟

ぢ
ヂ(ダ)ヤ(テ)
歌
佗陀沱柁舵紽舵鮀鞍鞁詑跎軆酡鞳

ぢ
ヂ(ダ)イ(テ)
支
治地墀穉墀謘多荎莉

ぢ
ジ(ザ)ヤ(ニ)
麻
若婼惹吟

ぢ
ヂ(ダ)イ(テ)
支
持峙浍時跱待痔疿砥坻

ぢ
ヂ(ダ)イ(テ)
支
治地墀穉墀謘多荎莉

鮀 駝 駝 駝 迤 馳 馳 驒 參 蠶 黿

ぢ
ジュ

尤

壽 疇 醻 鄹 敶 敶 鼳 受 授 綬 設 就 就 鷲

ジュ

侯

鯫 躕 躅 剽 鄹 貑 墅 娶 鑄

ジュ

虞

聚 貜 儒 嚅 嬬 孺 濡 襦 懦

ジュ

鍾

從 誦 ぢうナレド モ從位 讀誦ナ

ヌ

虞

儒 嚅 嬬 孺 濡 襦 懦

ズ

尤

儔 幬 幬 燽 躊 躊 躊 躊 躊 躊 鵴 鄹 鷁 籌 籌 躊

ズ

侯

揄 揄 揄 豆 逗 猶下ぢノ條 檢ルベシ

ズ

虞

住 柱 柱

ヨ

魚

女 汝爾 ト同 汝 胠 敷 敷 如 洳 妤 茹 雌 鴽 粟

ヨ

魚

怚

ぢよ
ヂヨ ドヨ
袮女
袮ノ女ノ略

ぢん
ジヌ ジレヌ ニレニ ニ
眞
人仁杒丹伃帆帆杒杒杒朷朷訒軔靭忍恩慰認

ぢん
シヌ シレヌ ジレニ ニ
眞
神腎盡儘壗濜燼蓋贖迅阡汛汛訊迅辰

ぢむ
ジム ニム
侵
壬任妊胚衽紝飪荏荏恁儥雜維誰錐

ざん
ジム ゾム
慚
甚堪湛煁諶醰醰醰親諶堪

ざむ
ジム ゾム
慚
斟鄑鬱鬱鬱鬱鬱鬱鬱沉沈

綿絮ノ敝ノ絮
杼
杼栗ノ杼
紓舒序徐徐蜍羃叙邻紋滌助耡鋤

女
男女ノ女
カク同字ヲ兩所ニ出セルモノ上ニモアリテソハ辨ヲ略セリ大氏音異ナルハ義モ異ナリト知ルベシ

チヨ トヂヨ ドヂヨ
魚

絮
姓ナリ
杼
機杼ノ杼
苧除悆涂滁蓄蓄癘

ぢん　ぢむ　ぢん

チヌ　チム　チヌ
ヂレニ　ニム　ヂレニ

真　**侵**　**諄**

塵陣陳棣敶朕趁診兩

ズヌ　シュヌ　スヌ
ジュニ　ジュニ　ジュニ

桎誑僞綯純詘奄箍埻惇淳焞穆睟諄醇

チム　チム
ドム　ドム

侵　**侵**

踸錻錻戡顗甚沈鴆尤梶

ニヌ　ヂヌ
ニレニ　ニニ

真

紖

ぢ由く

ぢく（和音ナリ）

虻 血丑

蚯 血丑

恣 恧 聿

ぢやく

ザクジャクジョクゾク

雀 鵲 綽 斲

ザクジャクニョクノク

若 椥 郡 著 箸 惹 弱 嫋 溺 名水 腸 翡 翳 蹉

ダクヂャクニャクナク

ぢやく

ダクヂャクニョクノク

矻 碩 碣 碣 碣 射 麝 塔 塔 夕 汐 穸 咋 汚 斲 岸 覩 濺 舄

ダクヂャクニャクナク

矜 羅 糲 羅 羅 邏 籮 篠 宅 頃 倜

ダクヂャクヂョクドク

狄 梶 鰍 迩 荻 狄 悠 惕 踢 傷 邊

トクチョクヂュクヅク

軸 舳 柚 柚 機具

ヅクヂュク

肭 忸 沺 豽

ドクギョクニュクヌク

水名 腸 翡 翳 蹉

ヂャクニョクノク

籍 籍 蹟 耤 藉 席 蓆 迹 跡 蹟 家 寂 寂 啾 石 拓 祐 秬 跖 趾

セキシュキジャクザク

昔 猎 惜 棤 腊 踖 耤 藉 齰 藉 鄱 庶 籍

ヂャクニョクノク

雀 鵲 綽 斲

ヂャクニャクナク

麦 疒 眗 餐

テキチュキヂャクダク

諸 遖 闍

タクチャクヂョクドク

擲 躑 躅 蹢 蹠 蹴 摘 摘 摘 躇 麩 敵 擿 遧

ヂャクニョクノク

擢 躅 躅 躅 鐲 躅 躅 鷟

ヂャクニャクナク

婥 蠢 疋

ダクヂャクニョクノク

擢 躅 躅 躅 鐲 躅 躅 鷟

ダクヂャクヂョクドク

覺 濁 擢 躅 躅 鐲 躅 躅 鷟

ぢ
擢嬥擢濯擢擢蠗躅
ぢよく
燭
辱嘾嫮溽縟褥褥氈黥屬戮蘑
沃
俯擄褥耨褥衣小兒
德
匝匿慝匷韲耨
屋沃
燭獨襩躅躅
ぢよく
沃
俯擄褥耨褥衣小兒
德
匝匿慝匷韲耨
屋沃
燭獨襩躅躅
ぢつ
質
昵暱慝匷黐叔
帙姺秩秩紩羯紩衰姪
ぢつ
質
昵暱慝匷黐叔
帙姺秩秩紩羯紩衰姪
ぢもつ
術
沭秫詶述術涑戌咸珹蜮鉞捽踤踤誶崒
ぢもつ
術
沭秫詶述術涑戌咸珹蜮鉞捽踤踤誶崒
ぢつ
質
日衵日馹駌帙
實隲齒疾傑嘾嫉慄榍蕨
ぢつ
質
日衵日馹駌帙
實隲齒疾傑嘾嫉慄榍蕨
ぢつ
藥
婥蠗蠗疋著箸
ぢつ
藥
婥蠗蠗疋著箸
ぢつ
藥
婥蠗蠗疋著箸

ぢ

ぢつ

ぢき

ぢき ソクシヨクセキジキ

職 ソクシヨクセキジキ

直嶇犆植膶

ぢつ ツツナユツヂユチツチ

術 ツツナユツヂユチツチ

朮怵狖狌跰赽茉怵灺黜

ぢ

ぢ トウチヨウナヂユヅツ

侯 トウチヨウナヂユヅツ

豆佪姪浢梪脰眱裎誼錏餇鞭

ぢ

聚 ジユズ

驟 ジユズ

ぢ

ぞ シスウジユズ

ぞづ之假字

ぞ シスウジユズ

尤 シスウジユズ

壽璹醻鼛敿鼜鼓鼝受唈授綬諈就鷲咒穋騶

ぞ ソウシヨウジユウズ

侯 ソウシヨウジユウズ

蹴聚剽鼛鄅取

鍾 ソウシヨウジユウズ

從 ジユズ

虞 ジスジユゾヨ

虞 ジスジユゾヨ

儒孺嚅嬬濡擩懦懨獳擩膃襦

需繻鑐尌澍樹竪豎豎裎竪

誦 ぞうナレドモ・從者・誦經ナドぞさ。
ぞぎやう・ト呼ブユヱニイダス。

聚騶貜鼛

縐赤襦醻鱬鼬顓靤麤

頭豉豉豉

うトー引韻ふトー引韻の字ハ。上ノ擧たる故ヨリ此ヲ略け
ど。さ行トた行トの中ヨリて檢るべし。さてぞちとぞうと紛らハしきやう
あれども。舌音の字ハヂヅ齒音と齒舌音との字をジズ
なりとだヨ心得をれバ。紛らハしきことふもとあらず。又豆ツの漢音ハ
トウ。食(シキ)の漢音ハショクふど推ても知(シル)べし。ちなれど其差(ケヂメ)別たど〳〵し
ゐれて。紛らハしき字どもを出せふもあり。又實ハ濁音ある字も清
字どもハ略クるもあり。かく俗習ふも従ふハ其文字を
索ムるよたよりるこうち求めむとてハ。ちれバ其正音と

俗音との差別(ケヂメ)を毎字(ゴト)の下に示べきぞ。

ぐくかる。べき也。並韻鏡の所屬ふ就て皆辨を畧々ゑ。故と正訛の差

別ハ説文廣韻等の切字。

そのぞ。

○韻ノいねゑ之假字

あ・い・う・え・お・や・ゆ・よ・わ・ゐ・ゑ・を・ん・

か・き・く・け・こ・さ・し・す・せ・そ・た・ち・つ・て・と・な・に・ぬ・ね・の・

は・ひ・ふ・へ・ほ・ま・み・む・め・も・や・ゆ・よ・ら・り・る・れ・ろ・わ・ゐ・ゑ・を・ん・

が・ぎ・ぐ・げ・ご・ざ・じ・ず・ぜ・ぞ・だ・ぢ・づ・で・ど・ば・び・ぶ・べ・ぼ・ぱ・ぴ・ぷ・ぺ・ぽ・

ゐ・ゑ・を・ん・

○韻ハ阿緯衣緯ゑ限ゑ。

字ごとそハ阿緯衣緯ゑ限ゑ。

内開音ふ故ゑ其緯をふうと所以(ユエ)ゑ。阿

内開音ふ故ゑ其緯をべて開音をかめるふ能生喉

于(ヲ)ゑ對ゑれバ軽く。猶開音の(ワ)ゑハ合音あれども。

于(ヲ)ゑ對ゑれバ聊近き故ゑ開音のいを韻とゐ。音

衣ゑ所生舌末の音ゑそ。あれも

亦開音ふは故よ。其緯をへて開音ふ屬ス。（但又そ經よ就て論ずるときは開音よ近し。）故ニ舌本開音のいを韻とするゑ音あれども。緯よ依て辨の呼勢ニ。然て上音イキシチニヒミレリ井等のゐ音ふ生ずる如くある故ゐるゑ韻よ字ふさは。其音重ふ生ずる事自然

此仍韻ぬりよあしともいひつべし。類聚名義鈔て。智チイ毗ビイ備ビイ時ジイ等あ。四支ノ韻よそ古く此ゐ音あるし

う既く廢ゐたるものふるべし。但此音の中よ。詩歌。至孝。ふ

どは後ノ世ゆでも傳はゐるべし。猶此事は碩鼠漫華よ委し

くいふをそるべし。以上然て名義鈔よ和音とあ

をいて按ふよ。此仍韻漢土よそふることあるでし。ちて

ゑわいくわいをわいぬわいふわいむわい

ゐわいるわいうわいゐ

ユルチ等よ就て。ロ

ム

等の諸音そ。有緯のウクスツヌフ

ユ儿于等の假字ゝともむもふ屋久れど。凡ゑ

て韻ハ上ノ音の韻(ヒヾキ)あれバ.はれらも皆わ
故ㇾ既ㇾ辨へたる.
字あり.但此假字のことハ.用格(五十)ハ和名鈔を引證して
示されもれど.猶定格を以て諭をとさハ.
て誤つことふうふ.
音ウクスツヌフムユル千の諸字ハ韻.和行のわ
そ.ウ|ゐ|う|え|を|わ|ん|ゐ|ゑ|ゐ|ゑ|ゐ|ゑ

内合音あるよりてあて。但齟對等の字をツイと呼ぶ
そを中略音ふて。正音よあらざること。用格再三も見えて。
實をソワイの音ふらと。委〳〵ハ附說卷下三十二右之辨せ
るを見るべし。

○拗音下中之假字上イ緯下ヤ行上ウ緯下ワ行ふ限る事

や	ゆ	よ
いや	いゆ	いよ
きや	きゆ	きよ
ぎや	ぎゆ	ぎよ
しや	しゆ	しよ
じや	じゆ	じよ
ちや	ちゆ	ちよ
ぢや	ぢゆ	ぢよ
にや	にゆ	によ
ひや	ひゆ	ひよ
びや	びゆ	びよ
ぴや	ぴゆ	ぴよ
みや	みゆ	みよ
りや	りゆ	りよ

も
いも
きも
ぎも
しも
じも
ちも
ぢも
にも
ひも
びも
ぴも
みも
りも

アくノ韻の屬も同ぢやうなやうなれバ畧ス。

ゆ・ゆう・ゆえ・ゆお・ゆか・ゆき・ゆく・ゆけ・ゆこ・ゆさ・ゆし・ゆす・ゆそ・ゆた・ゆち・ゆつ・ゆて・ゆと・ゆな・ゆに・ゆぬ・ゆね・ゆの・ゆは・ゆひ・ゆふ・ゆへ・ゆほ・ゆま・ゆみ・ゆむ・ゆめ・ゆも・ゆや・ゆよ・ゆら・ゆり・ゆる・ゆれ・ゆろ・ゆわ・ゆゐ・ゆゑ・ゆを・ゆん

ゆび・中あふぐそ・中畧和音を常呼とすること・有ノ字異音イウを常呼とするが如く・諸音凡て同例あり・これ鹽梅ならば・下にあるそ・次音ウを常呼こと・漢音イユウあるそ・中畧和

いもきもしもちもにもひもみもゐもゑもうもえもおもかもきもくもけもこもさもしもすもそもたもちもつもてもともなもにもぬもねものもはもひもふもへもほもまもみもむもめもももやもよもらもりもるもれもろもわもゐもゑもをもん

いもきもしもちもにもひもみもゐもゑもうもえもおもかもきもくもけもこもさもしもすもそもたもちもつもてもともなもにもぬもねものもはもひもふもへもほもまもみもむもめもももやもよもらもりもるもれもろもわもゐもゑもをもん

ユ・その緯にて其声ウを近きあり・其次音を呼ユ・チユ・チユン・あどまれを八清音あるもあれど・濁音あるが多きハチそ

ユ・チユ・チユン・ギユ・ギユン・ギユッ・ギユク又

ユ・ヤエヨとそ

ユ・シユ・シユン・シユッ・シユク・ふど・上シ

ユ・その緯の音ふるもチユ・ギユ・ギユン・ギユッ・ギユク又上チの音あるもチユ・ギユ・ギユン・ギユッ・ギユク又

ユ・その緯の音ふ

ゐ

ゐ
ゑ
ゐ
ゑ
ゐ
ゑ

し
等
あ
イ
キン
同じ
づら
わ
くゎ
くゎ
くゎうく
くゎいく
くゎんく
くゎいり
ムユル
を
但上ノ音ヰ緯ある八下中の假字ンは
て上ノ音ウ緯ある八下中の假字ヰ
ウスツヌフ
も凡て
を
く
く
く

しふくにあらざること。
拗音の上ゐ声ヰ緯ふる
故をヤをイア和合して生
の声ウ緯ふるハ下中の假字ゐ
ア和合して生をる所ゐ声ふしバ
声をイ緯ウ緯ヨ限をる事ふて。下中の假字をヤ行ロ行
のごとくて。他ゐ緯ゐも經ゐもふさ故ハ。元来ヤ行ロ行を
所生の音ヱふれバふを。又韻鏡開轉ふ屬を以諸字をヤ上イ
緯下中ヤ行ロ行ゐて。合轉ヨ屬する諸字ハ。上ウ緯下中ロ行
ふを。是イをヱ舌本開口音ヨてウをヲ唇本合口音ふれバな

CN-1:KN.

已。此格をだに心得をば。千萬の音れ假字とも。聊も訝(イブ)ることなきものぞかし。

悉曇よハ。十二拗音と称つり。そハ三密抄よ挙る処。本字ノ四ッ本韻四ッ鹽梅ノ四ッと兄ゑ大綱を三條とした已。本字ノ四ッよハキャ。キュ。キョ。クヮ。クヰ。クヱ。クヲ。等の音あり。本韻四ッよハファ。ツヰ。ツヱ。ツヲ。等の音あり。鹽梅ノ四ッよハケーヤ。コーワ。等の音あて。悉曇家著述の書よハ。これら拗音の定格を疑ふ事ありて。上件漢土拗音れ格を説ふ処。本字ノ四ッ本韻ハ規則異同あれバ。彼」よりて此」を咎むべからず。かくいちバ梵文ハ。音韻の学びよ似たりとも。彼」と此」とをどちらバ。五十音図よ(イ)(井)(ウ)(行)(エ)(ヲ)。の字形各異あるハ。全く五十音ある明文よりて。彼」を推して彼」を難ずる所益もすくなからん。然バ。音韻学よ志ざしむものハ。悉曇梵文を窺ひそゝ泥まむもよろしからんかし。されどハ。梵文よハ。委しきよ似て其格約(ヤカ)ましかバ。ゆくゝよ紛らハしき(湿槃點)(ヨ)喉。舌唇。三韻を兼たるおおどハ。頗(ル)煩はしくて詳明あしかるべし。凡て字音の格式ハ。漢土でうを委しきハあれと。師も常よいもて諸ある。書(フミ)しるしよ書の限りと。用捨の心もちねがふぞよハあれ。

(空點)

KN-1
:KN
Sh. 81
1

国立国語研究所
1001088168